第11回
なかの多文化共生
フォーラム

多様性のあるやさしいまちをめざして

2023年12月6日（水）18:00-20:00

明治大学中野キャンパス
6Fプレゼンスペース

主催：明治大学山脇ゼミ

協力：中野区、中野区観光協会、中野区国際交流協会
アクラス日本語教育研究所、やさしい日本語普及連絡会

山脇ゼミマスコット「やさぞう」

なかの多文化共生フォーラムの歴史

第1回 (2013/12/4)
テーマ：グローバル時代の中野区
～外国人も日本人も住みやすいまちをめざして～
第2部：パネル討論
「多文化共生のまちづくり、中野新時代へ」

第2回 (2014/11/22)
テーマ：グローバル時代の東京
～外国人も日本人も住みやすいまちをめざして～
第2部：パネル討論
「グローバル都市と多文化共生」

第3回 (2015/11/28)
テーマ：グローバル時代の東京
～外国人も日本人も住みやすいまちをめざして～
第2部：パネル討論
「中野区の多文化共生を考える」

第4回 (2016/12/10)
テーマ：グローバル時代の東京
～外国人も日本人も住みやすいまちをめざして～
第2部：グループワーク
「中野区の多文化共生を考える」
～住宅問題の解決に向けて～

第5回 (2017/12/12)
テーマ：グローバル時代の中野区
～外国人も日本人も住みやすいまちをめざして～
第2部：グループワーク
「中野区の多文化共生を考える、災害に備える」

第6回 (2018/12/18)
テーマ：グローバル時代の東京
～外国人も日本人も住みやすいまちをめざして～
第2部：グループワーク
「中野区の多文化共生を考える」
～中野の空の下、共に生きよう～

第7回 (2019/12/4)	テーマ：多様性のあるやさしいまちをめざして 第2部：ワークショップ 「やさしい日本語を使ったコミュニケーション」
第8回 (2020/12/9)	テーマ：多様性のあるやさしいまちをめざして 第2部：おしゃべり喫茶 「やさしい日本語で交流しましょう」
第9回 (2021/12/8)	テーマ：多様性のあるやさしいまちをめざして 第2部：トークセッション＆パネルディスカッション 「身近な暗黙のルールから考える多文化共生
第10回 (2022/12/7)	テーマ：多様性のあるやさしいまちをめざして 第2部：パネルディスカッション＆グループディスカッション 「協働体験を通した多文化共生」
第11回 (2023/12/6)	テーマ：多様性のあるやさしいまちをめざして 第2部：トークセッション＆ワークショップ 「小さな気づきから考える多文化共生」

第1部　山脇ゼミの活動報告　　18:00～18:45

・中野区×セブンイレブン×山脇ゼミ
区民と区長のタウンミーティング

・中野区長と留学生の懇談会

・中野区職員ワークショップ

・生涯学習大学

・小学生向けワークショップ

・新潟＆横浜合宿

・台湾合宿

・MOREやさしい日本語記事

・群馬ムービー

・プレゼンコンテスト

第2部 星野ルネさんによるトーク＆ワークショップ

18:55～20:00

＜テーマ＞

マイクロアグレッション
―小さな気づきから考える多文化共生―

講師

星野ルネ

漫画家＆タレント。カメルーン生まれ。4歳の時に来日し、兵庫県姫路市で育つ。25歳で上京。タレント活動の傍ら、ツイッターで発表していた自分の日常のエッセイ漫画が話題となり、2018年に『まんが アフリカ少年が日本で育った結果』（毎日新聞出版）として出版された。2020年には、『まんが アフリカ少年が見つけた世界のことわざ大集合　星野ルネのワンダフル・ワード・ワーズ！』（集英社）を出版。現在、毎日小学生新聞にて「アフリカ少年！毎日が冒険」連載中。

モデレーター

山脇啓造

明治大学教授

コメンテーター

酒井直人

中野区長

特別ゲスト

岸本聡子

杉並区長

フォーラムのテーマ
「多文化共生」について

総務省が「地域における多文化共生推進プラン」（2006年）を策定して以来、全国の自治体で多文化共生の取り組みが進んできました。2020年にはプラン改訂版が出され、地域における多文化共生は「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと」と定義され、具体的には「コミュニケーション支援」「生活支援」「意識啓発と社会参画支援」「地域活性化の推進やグローバル化への対応」の4つの柱が示されてました。

日本の自治体の取り組みの多くは、外国人支援に関わるものでしたが、2010年代以降、欧州における「インターカルチュアルシティ」の取り組みを参考に、多様性を活かしたまちづくりへの関心が高まっています。外国人住民の存在がもたらす多様性を、まちの活力の源泉とする考え方です。そして、多様性を活かすには、多文化共生の意識づくりが重要です。

オリンピック・パラリンピック開催を経て、多様な人が共に支え合う「インクルーシブシティ」を目指す東京都、そして多様性の尊重を目指した条例を制定した中野区でも、多文化共生の意識づくりに関する関心が高まっています。政府も2018年に「外国人材の受け入れ・共生のための総合的対応策」を、そして2022年には「外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ」を策定し、共生社会づくりに力を入れています。本フォーラムでは、外国人も日本人も住みやすいまち、そして多様性のあるやさしいまちをつくるにはどうしたらよいか、皆さんと共に考えたいと思います。

山脇ゼミについて

「多文化共生のまちづくり」をテーマに、ワークショップやセミナー、動画制作などを行っています。活動のキーワードは「実践志向」「地域密着」「社会連携」！

4年：青柳壮真（ゼミ長）、クォンアヒョン（副ゼミ長）、森田美玖（副ゼミ長）、阿部弥生、石村萌菜美、大野晏実、岡野瑠璃、片桐小海、竹内健人、田中柚希、坪井結香、中村俊介、桝田菜々香、松本翔、柳沢未羽、山本陸、吉留凛、松野有香（院生）
3年：千葉亮伍（ゼミ長）、佐山奈那（副ゼミ長）、西村結衣（副ゼミ長）、稲葉紗也音、小沼明日香、塩見瑠空、関川愛菜、ソンスヨン、滝瀬日葵、チェサンミン、中込伶唯、中塩千尋、野口愛琉、藤井美吹、森遥奈、藤田千颯、山本陽菜

参加後のアンケートのご協力をお願いします！